

国保年金課長の仕事宣言！ 進行管理表

国保年金課長 林 吉 治

<p>重点事業の概要 [事業名：特定健診・特定保健指導事業]</p> <p>[目標値：平成 27 年度までに、特定健診受診率 50%、特定保健指導実施率 52%]</p> <p>○この事業は、リープロ「市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「医療費の適正化に努めます」を達成するために特定健診・特定保健指導を実施する事業です。具体的には、生活習慣病の予防に向けた基本的な健診を行い、この特定健診の結果をもとに生活習慣病の発症や重症化の可能性のある人に対し、食生活や運動などの生活習慣改善及び医療機関への受診勧奨などの保健指導を行い、健康寿命を延ばすことにより市民が健やかで心豊かな生活を送ることができ、安心して医療が受けられるようにするものです。</p>
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○保健センターを3回増やし集団健診を年16回実施(9月末12回) ○まちづくり推進センターでの受診者増のため、従来の広報に加え次の点を改善 <ul style="list-style-type: none"> *健診案内にまちづくり推進センターの住所番地を追加、封筒にも日程のシールを貼付 *地区実施1カ月前に対象地区に全戸回覧で広報チラシを配布 ○未受診者への対応として、未受診者への勧奨訪問・通知等を改善 <ul style="list-style-type: none"> *本年度未受診者への受診勧奨通知の発送時期を10月から8月に前倒しし、2種類で一律の内容だった通知を過去受診歴等で3グループに分け3種類の通知をカラーで作成 *一部地区で実施前に地区未受診者への受診勧奨訪問・通知等を実施 *長期未受診者は病気等で受診困難な人が多いため、未受診者訪問の対象者を絞り込み
	自己評価	特定健診の受診者数が前年度同期より増加した ・9月までの集団健診と8月までの個別健診の合計受診者数が前年同期比270人、19.3%増 ・まちづくり推進センター6地区とも受診者が増加(前年同期比97人、41.5%増)
	下半期への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・12月中旬に11月末での未受診者に2回目の受診勧奨通知を発送 ・効果的・効率的な保健事業実施のため、健康・医療情報を活用したデータヘルス計画を作成 ・長期未受診者で前年の勧奨訪問で受診し、本年未受診者へ訪問や電話で受診勧奨
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

糖尿病や高血圧などの生活習慣病を早期に発見し重症化を防ぐためにも、特定健診が重要です。健診の広報、啓発に努め、休日健診や家庭訪問による受診勧奨などにより、受診率の向上に取り組むこと。健診の結果、高血圧、高血糖などのハイリスク者への家庭訪問による保健指導を充実させること。

下半期